

第2号通信

(2025年10月17日)

日本廣告学会 第56回全国大会ご案内 (大会プログラム・大会参加申込み方法)

大会統一論題

廣告コンクールに学ぶ廣告のあるべき姿

日本廣告学会第56回全国大会
主催校 産業能率大学（自由が丘キャンパス）

2025年12月5日（金）～7日（日）

大会運営委員長 産業能率大学 高畠泰
大会運営委員会事務局 産業能率大学 経営学部 高畠泰研究室
〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
電話：080-7175-5374
e-mail：Jaa56.sanno@gmail.com

後援：公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団
公益社団法人 日本アドバタイザーズ協会

ご挨拶

第 56 回日本広告学会全国大会を、ここ自由が丘の産業能率大学にて開催できることを、大変うれしく思います。大会委員長として、全国各地からご参加いただく皆さまを心より歓迎申し上げます。

日本広告学会は、広告および関連領域における学術的・実務的な探究を通じて、わが国の広告研究を牽引してまいりました。本大会が、会員の皆さまの研究成果を発表・共有する場として、また実務と学術の架橋を築く対話の場として、意義ある時間となることを願っております。

会場となる産業能率大学は、「実践知」を重視した教育と研究を掲げる大学であり、広告研究に近接するさまざまな実践が行われています。また、自由が丘という創造的で洗練された街の雰囲気が皆さまの議論や交流をさらに豊かなものとする一助になればと思います。

皆さんにお会いできることを心より楽しみにしております。大会を通じて、実り多い交流と学びの時間をお過ごしください。

最後になりましたが、大会開催に向けご協力くださった関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。

2025 年 10 月 17 日

日本広告学会第 56 回（2025 年度）全国大会 大会運営委員長
高畠泰（産業能率大学経営学部）

1. 大会統一論題（大会テーマ）：広告コンクールに学ぶ広告のあるべき姿

消費者の広告忌避現象、広告詐欺事件など、昨今の広告をめぐる話題はネガティブなものが多く、広告という言葉自体に対する消費者・生活者のイメージも悪化の一途を辿っているように思われます。こうした状況を背景に、広告関連業界、広告関連学会でも広告の定義を問い合わせ機運が高まっています。私たちの社会に必要な制度・行為としての広告とは何であり、何ではないのか、どうあるべきであり、どうあるべきではないのか。

こうした問題への一つのアプローチとして、国内外で開催されているさまざまな広告コンクールにおける評価のあり方やそこで高く評価される作品の特徴などを議論することは有効であると思われます。それは、広告コンクールが、優れた広告作品を選び称えるだけでなく、それを広く世に知らしめることを目的としているからです。つまり、そこで顕彰される作品は、単なる広告主のコミュニケーションの道具ではなく、その受け手や社会にとっても価値あるものでなければならないはずです。代表的・特徴的な広告コンクールの主催者や審査員を交えて、どのような広告が評価されるべきなのかを議論することで、広告のあるべき姿を探っていきたいと考えています。

日本広告学会第 56 回（2025 年度）全国大会 プログラム委員会

2. 日程（すべて対面開催）2025 年 12 月 5 日（金）、6 日（土）、7 日（日）

- ・12 月 5 日（金）：理事会、各種委員会
- ・12 月 6 日（土）：基調講演、シンポジウム、会員総会、懇親会等
- ・12 月 7 日（日）：自由論題報告、研究プロジェクト報告、ワークショップ等

3. 会場

産業能率大学　自由が丘キャンパス

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15

（東急東横線・大井町線、自由が丘駅正面口より徒歩 13 分。）

注意：キャンパスの周辺は住宅街となっております。近隣には外食・宿泊施設等はございませんのでご了承ください。キャンパス内に飲食スペースはございますので、昼食は各自でお弁当などをお持ちくださいますようお願いいたします。

4. シンポジウム

基調講演「広告賞から見た広告産業の現在地（仮）」

講演者 木村健太郎氏

株式会社 博報堂 執行役員/インターナショナル・チーフ・クリエイティブ・オフィサー

株式会社 博報堂ケトル ファウンダー

【略歴】

一橋大学商学部卒業。1992年博報堂入社後、マーケティングプランナーとしてキャリアを始め、クリエイティブ、デジタル、PRまで職種領域を越境したスタイルを確立し、2006年博報堂ケトルを設立。共同CEO兼ECDとしてマス広告を基軸とした統合キャンペーンから、デジタルやアウトドアを基軸とした革新的なキャンペーンまで幅広いアウトプットを創出する。2017年から博報堂のグローバル領域のマネジメントを兼務し、2021年から現職。グローバル領域とクリエイティブ領域を担当し、世界各国のオフィスを飛び回っている。

10のグランプリを含む150を超える国内外の広告賞を受賞し、ADWEEKの世界のクリエイティブ100に選ばれる。アドフェスト審査員長、スパイクス審査員長、カンヌライオンズデジタルクラフト部門審査員長（2024年）、チタニウム部門審査員（2025）年など約40回の国際広告賞の審査員経験を持ち、国内でもショートショートフェスティバルやメトロアドクリエイティブアワードなどの各種広告賞の審査員も務めている。海外での講演も多く、2013年から7回にわたりカンヌライオンズ公式スピーカー。共著に「ブレイクスルー、ひらめきはロジックから生まれる」がある。

事例報告1：JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール

講演者：中島聰氏（公益社団法人日本アドバタイザーズ協会 専務理事）

【略歴】

1983年明治乳業株式会社入社。前線営業を経て様々な商品のプロマネを担当。2009年明治ホールディングス設立にあたり営業企画部長としてマーケティング戦略の統合を図り、CMOとしてデータベースマーケティング、統合マーケティング推進。2017年執行役員に就任し、統合マーケティング戦略の一環として組織戦略も立案推進。2019年には学術領域も管掌。

現在、株式会社明治特別顧問、日本アドバタイザーズ協会 専務理事、デジタル広告品質認証機構 代表理事。他、複数の公益団体及び一般団体の理事及び顧問、複数大学にて客員教授・理事監事を務める。

事例報告2：広告電通賞

講演者：沼澤忍氏（株式会社電通・広告電通賞審議会 事務局長）

【略歴】

1986年株式会社電通入社。コピーライター、CMプランナー、プロデューサーとして様々なアドバタイザーや電通の新VI策定、百人百色の「dentsu」等を担当。朝日広告賞、ACC金賞、TCC新人賞、広告電通賞部門賞等を受賞。電通のCR関連経営企画、CRグループ会社経営支援を経て、2017年（株）電通西日本グロースプランニングセンター長・常務執行役員。現在広告電通賞審議会事務局長。

TCC会員。日本広告業協会 制作取引委員会委員長、同CM素材オンライン運用推進プロジェクトサブリーダー。字幕付きCM普及推進協議会（第8期）2022年委員長。2023年JAAA第58回吉田秀雄記念賞、2024年JAA白川忍賞を字幕付きCM普及推進チームで受賞。

講演者：石本晴子氏（株式会社電通・広告電通賞プロジェクト部 シニア・ディレクター）

【略歴】

1994年株式会社電通入社。マーケティング・プランニング部門及び営業部門において、マーケター／プランナー／ブランドコンサルタント及びAEとして、化粧品・トイレタリー・食品・飲料、教育・金融・エネルギー・商社・自治体等幅広い業種を担当。第53回日経広告賞「環境広告賞・環境大臣賞」、第11回日経BP広告賞「日経エコロジー広告賞」受賞。

広告、および広告ビジネスがダイナミックに変化する中、改めて「広告」の価値を向上させたいという思いで現在広告電通賞の企画・運営改善に携わっている。

事例報告 3 : ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS

講演者：喜早冬比古氏（ACC 専務理事）

【略歴】

1982年株式会社電通入社。プランニングディレクターとして、自動車メーカー、消費財メーカー、インフラ事業会社など多くのクライアントのマーケティング戦略、広告戦略などの立案作業に携わる。

その後、手法ニュートラルな「コミュニケーション・デザイン」を行うために戦略からクリエイティブアウトプット、メディアアウトプットまでをワンストップで手掛けるコミュニケーション・デザインセンターの設立に関わる。また、「電通デジタル」のスピノフ作業に携わるなど、電通のソリューションサービスのデジタル化対応のための作業を推進。

2020年1月にから一般社団法人ACCへ転じて、TOKYO CREATIVTY AWARDの企画運営等に携わる。

パネル・ディスカッション

パネリスト（敬称略）：木村健太郎、喜早冬比古、沼澤忍、石本晴子、中島聰

モデレーター：佐藤達郎（多摩美術大学）

5. 大会プログラム

12月5日（金）産業能率大学自由が丘キャンパス2号館2301教室

各種委員会、理事会（兼常任理事会）	
14:00-16:00	各種委員会（関係者に各委員長から別途お知らせします。）
16:00-18:00	理事会（兼常任理事会）（関係者に本部事務局から別途お知らせします。）

12月6日（土）産業能率大学自由が丘キャンパス2号館2201教室

受付：2号館1階9:00～

統一論題シンポジウム、会員総会	
10:00-10:05	ご案内（5分） 高畠泰（総合司会/第56回全国大会運営委員長/産業能率大学）
10:05-10:15	開会挨拶（10分） 石崎徹（日本広告学会会長/専修大学）
10:15-10:25	解題（10分） 芳賀康浩（第56回全国大会プログラム委員長/青山学院大学）
10:25-11:45	基調講演（80分） 「広告賞から見た広告産業の現在地（仮）」 講演者 木村健太郎氏 株式会社博報堂 執行役員/インターナショナル・チーフ・クリエイティブ・オフィサー 株式会社博報堂ケトル ファウンダー
11:45-11:50	休憩（5分）
11:50-12:20	事例報告1（30分） 「JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール」 講演者 中島聰氏（日本アドバタイザーズ協会専務理事）
12:20-13:30	昼休み（70分）
13:30-14:00	事例報告2（30分） 「広告電通賞」 講演者 沼澤忍氏（株式会社電通・広告電通賞審議会事務局長） 石本晴子氏（株式会社電通・広告電通賞プロジェクト部 シニア・ディレクター）
14:00-14:30	事例報告3（30分） 「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」 講演者 喜早冬比古氏（ACC専務理事）
14:30-14:40	休憩・準備（10分）
14:40-16:00	パネルディスカッション（80分） パネリスト：木村健太郎氏、喜早冬比古氏、沼澤忍氏、石本晴子氏、中島聰氏 モデレーター：佐藤達郎（多摩美術大学）
16:00-16:10	休憩・準備（10分）
16:10-17:30	会員総会（80分）
17:30-18:15	事務連絡・移動（45分）
18:15-20:15	懇親会（自由が丘 カスタネット）

12月7日（日）産業能率大学自由が丘キャンパス2号館

研究プロジェクト報告			
	2201教室		
司会：川村洋次（近畿大学）			
10:00-11:00	多田伶（横浜国立大学） 佐藤達郎（多摩美術大学） 広告業界の構造的課題に関する 多角的分析		
11:00-11:30	藤崎実（東京工科大学） 田部深哉（日本大学） 松野奈都子（日本大学） 広告クリエーターを対象とした 組織論的研究の可能性		
11:30-12:00	天野彬（株式会社電通） 海外動向も踏まえた、インフルエンサーマー ケティングの日本国内における 進展と独自性		
12:00-13:00	昼休み		
自由論題報告			
SS：自由論題ショートセッション（報告+質疑15分）、RS：自由論題レギュラーセッション（報告+質疑30分）、○：研究代表者			
	第1会場 2201教室	第2会場 2301教室	第3会場 2302教室
司会：村上拓也（日経広告研究所）	司会：藤崎実（東京工科大学）	司会：田部深哉（日本大学）	
13:00-13:15	【SS】新井亨（愛知淑徳大学） 租税教室のPR効果	【SS】○宮澤薰（神奈川大学） 松本大吾（千葉商科大学） オンライン・ブランド・コミュニティに参加 するアクティブ・メンバーの意識と行動	【SS】○濱田俊也（文京学院大学） 瀧澤謙司（文京学院大学） 動画コンテンツ出演者の代理接触による消費 者反応への影響
13:15-13:30	【SS】唐沢龍也（関東学院大学） DE&I（多様性・公正性・包摂性）に配慮し た広告やキャンペーンの効果について	【SS】○中野香織（駒澤大学） 五十嵐正毅（大東文化大学） 松本大吾（千葉商科大学） 子どものYouTube視聴に関する母親の4類型 とYouTube視聴および商品紹介動画に対する 意識の違い	【SS】吉川昌孝（京都精華大学） ショート動画プラットフォームにおけるKOL 活用型SNSマーケティングの進展～広告業界 の構造変容と各プレーヤーの対応
13:30-13:45	【SS】片山淳（東海大学） 広告賞の「学び方」——"Fearless Girl"を題 材として	【SS】○山岡隆志（名城大学） 石井裕明（早稲田大学） 動画広告における訴求内容の提示時点が購買 意向に及ぼす影響	【SS】島山仁友（立正大学） ネット広告がWebサイトやコンテンツに及ぼ す波及効果
13:45-14:00	休憩		
	司会：松本大吾（千葉商科大学）	司会：井上一郎（江戸川大学）	司会：芳賀康浩（青山学院大学）
14:00-14:30 ※SSは 14:15-14:30	【SS】中塚千恵（関東学院大学大学院） 推し活における応援広告の便益について	【SS】上原拓真（株式会社電通） メーカーのブランディングはなぜ店頭で実現 できないか	【RS】水田圭（秋田公立美術大学） 公共課題における広告研究－A E D機器の認 知向上研究の報告－
14:30-15:00	【RS】○宇賀神貴宏（株式会社ADK マーケティング・ソリューションズ） 西山守（桜美林大学） 河井孝仁（東海大学） クラスター分析に基づく「推し活」する若者 理解とマーケティング戦略考察～「不満はな いが不安はある」若者心理を基礎に	【RS】川村洋次（近畿大学） 投稿内容と「いいね」評価の分析－商品カテ ゴリとメディアによる差－	【RS】村尾俊一（元流通科学大学） アカウントプランニングとデジタルプランニ ング
15:00-15:30	【RS】坂井直樹（日経広告研究所） 情報源確認志向とメディア利用目的因子—— 生活者の広告信頼傾向・回避傾向の規定要因	【RS】野澤智行（大妻女子大学） 続・Z世代向けエンドユーザーとしてのタレン ト、キャラクター、YouTuber、VTuberの 可能性比較	【RS】日塔史（株式会社電通） 社会を高みに至らす社会装置としての広告～ 投資ではなく「ギフトエコノミー」からの 視点
15:30-15:35	休憩		
15:35-15:55	【学生クリエーティブ賞贈賞報告】 学生広告クリエーティブ賞 審査員 谷井愛理沙（株式会社電通）		
15:55-16:00			
	【閉会挨拶】 伊吹勇亮 (日本広告学会副会長/関西大学)		

6. 参加申し込み方法

当日、会場でのお支払いはできませんので、事前のお振込をお願いします。

※振込期日：11月28日（金）（詳細は以下参照。早割あり。）

(1) 正会員・名誉会員のお申し込み

次ページの「大会参加費等」をご参照の上、該当する参加費等を下記口座にお振り込みください。

ゆうちょ銀行

当座 〇一九（ゼロイチキュウ）店 421435

日本広告学会全国大会（ニホンコウコクガッカイゼンコクタイカイ）

振込人名にはご自分の氏名を明記してください。お手数ですが、参加費等を振り込まれた方は、

「日本広告学会 第56回大会参加申し込みフォーム【個人会員用】」

（<https://forms.gle/Mjjy4qYxqXiqjRVHA>）にアクセスの上、参加登録をお願いします。



11月21日（金）までに振り込みいただく場合と11月22日（土）以降に振り込みいただく場合で参加費が異なりますのでご注意ください。また、11月22日（土）以降のお振込の場合、名札等の用意が間に合わない可能性がございます。ご了承ください。

なお、大学院生（博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大学院生を含む）の正会員は参加費が割引になります。当日、必ず学生証をご持参ください。

(2) 賛助会員のお申し込み

「日本広告学会 第56回大会参加申し込みフォーム【賛助会員用】」

（<https://forms.gle/yrqFdWYve74gunFd7>）にアクセスの上、参加登録をお願いします。



合わせて、懇親会にご参加いただく場合や4名以上でご参加の場合などは費用がかかりますので、次ページの「大会参加費等」をご参照の上、該当する参加費等を下記口座にお振り込みください。

ゆうちょ銀行

当座 〇一九（ゼロイチキュウ）店 421435

日本広告学会全国大会（ニホンコウコクガッカイゼンコクタイカイ）

振込人名にはご担当者様の氏名をご記入ください。11月21日（金）までに振り込みいただく場合と11月22日（土）以降に振り込みいただく場合で参加費が一部異なりますのでご注意ください。また、11月22日（土）以降のお振込の場合、名札等の用意が間に合わない可能性がございます。ご了承ください。

※賛助会員社にご所属の個人会員には、賛助会員の無料枠の適用はできません。個別に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

(3) 非会員のお申し込み

大会運営委員会事務局までメールでご連絡ください。なお、非会員の参加費には早割が適用されません。学部生、会員家族は無料でご参加いただけますが、資料は有料です。

(4) 会費について

お振込いただいた会費につきましては、いかなる理由であっても返金は致しかねます。あらかじめご了承くださいますようお願ひいたします。

(5) 昼食について

12月6日（土）・12月7日（日）の昼食につきましては、今回、お弁当のご注文は承っておりません。各自ご持参いただけますようお願いいたします。

※両日とも学生食堂・売店等の学内施設は営業していません。キャンパス周辺にはスーパー（紀ノ国屋、西友）がございますので、お弁当等は購入できます。飲食店はあまりございません。ご不便をおかけしますが、よろしくお含みおきください。

<大会参加費等>

11月21日（金）までに振り込みの場合

参加者の区分	大会参加費	懇親会費（12月6日）	資料の追加（1部あたり）
正会員・名譽会員	5,000円	5,000円	2,000円
正会員（大学院生）	2,500円		
賛助会員（1～3名）	無料		
賛助会員（4人目～）	5,000円		
非会員（一般）	7,500円		
非会員（学部生・会員家族）	無料		

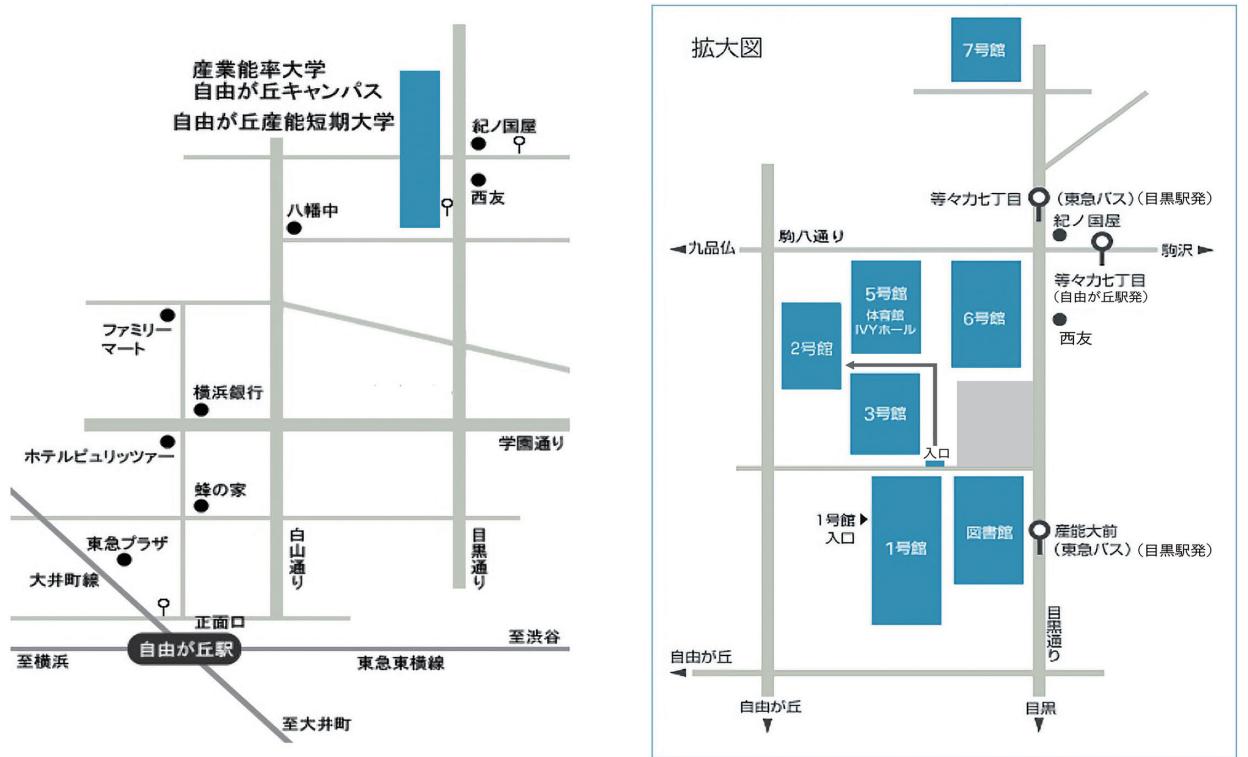
11月22日（土）以降11月28日（金）までに振り込みの場合

参加者の区分	大会参加費	懇親会費	資料の追加（1部あたり）
正会員・名譽会員	7,500円	5,000円	2,000円
正会員（大学院生）	3,500円		
賛助会員（1～3名）	無料		
賛助会員（4人目～）	7,500円		
非会員（一般）	7,500円		
非会員（学部生・会員家族）	無料		

※大学院生（博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大学院生を含む）の正会員は参加費が割引になります。学生証の提示が条件となりますので、大会当日、必ずご持参ください。

※賛助会員者にご所属の個人会員には、賛助会員の無料枠の適用はできません。個別に正会員・名譽会員としてお申し込みください。

7. キャンパスへのアクセス（全プログラムは産業能率大学自由が丘キャンパスにて開催します）



東急東横線・大井町線、自由が丘駅正面口より徒歩 13 分。自由が丘駅正面口より東急バスが利用できます。
「等々力七丁目」で下車してください。（乗車時間約 8 分）

8. 会場内の写真・動画の撮影および SNS 等への投稿について

業務上必要な撮影や記念撮影等、会場内の様子を撮ることは妨げませんが、登壇者、報告者、他の参加者への配慮をお願いします。特に、SNS などインターネット上への投稿には十分に注意するようお願いいたします。ただし、本大会における、すべての講演者、報告者の提示資料（画面）の撮影は禁止いたします。

9. 第 56 回（2025 年度）全国大会企画運営体制

□大会運営委員

委員長 高畠泰（産業能率大学）
副委員長 加藤肇（産業能率大学）
委員 小々馬敦（産業能率大学）

□プログラム委員

委員長 芳賀康浩（青山学院大学）
副委員長 高畠泰（産業能率大学）
委員（50 音順）
田部溪哉（日本大学）、藤崎実（東京工科大学）、村上拓也（日経広告研究所）

□大会運営委員会事務局

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15

産業能率大学 経営学部 高畠泰研究室

電話：080-7175-5374

e-mail : Jaa56.sanno@gmail.com ※56 と sanno の間に（ドット）が入ります。

※大会に関するお問い合わせは、大会運営委員会事務局宛にお寄せください。できる限りメールにてご連絡いただけますと幸いです。